



2011年6月10日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

ブランド名やキーワードでも銘柄検索が可能に マーケットスピードVer10.2リリースのお知らせ

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都品川区）は、2011年6月18日（土・予定）に、弊社トレーディング・ツール『マーケットスピード Ver10.2』をリリースいたします。『マーケットスピード Ver10.2』は、国内株式の銘柄をひらがなやブランド名などで検索できる機能を搭載する他、重複上場銘柄の主市場登録が容易にできるなど、カスタマーサービスに寄せられたお客様の要望を反映した利便性の高い機能を提供いたします。

■ サービス開始日

2011年6月18日（土・予定）

■ マーケットスピード Ver10.2の主な機能

1. 国内株式の検索機能の拡充

従来、国内株式の銘柄検索は当該銘柄の名称の全部もしくは一部を入力していただく必要がございましたが、今回のバージョンアップにより、当該銘柄の店舗名やブランド名、サービス名など、企業名よりも知名度の高いいくつかのキーワードで検索することが可能になります。

また、国内市場に上場しているETF（上場投信）も、指標となる指数のカテゴリにより検索できるよう改善いたします。

2. 重複上場する銘柄の主市場登録の利便性を向上

東京証券取引所と大阪証券取引所の両方に上場する銘柄について、「登録銘柄画面」や「ザラバ情報」などに登録する際、事前に当該銘柄の主市場がわからなくても、「主市場」を選択すれば自動的に主市場での表示登録をいたします。

3. 表示可能指数の追加

お客様よりご要望が多かった、2010年上場の国内ETF「JASDAQ-TOP20上場投信（1551）」の対象指数である、「JASDAQ-TOP20」指数の表示が可能になります。

4. 信用取引の維持率表示を改善

信用取引において、追証判定時の保証金維持率を翌営業日でも確認できるようになります。



【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「[投資にかかる手数料等およびリスク](#)」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会